令和７年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和７年９月２日

１．団名

衆議院オランダ、スペイン及び英国における国土交通事情等調査議員団

２．目的

オランダ、スペイン及び英国における国土交通事情等調査のため

３．派遣議員団

団　長	国土交通委員会	理　事	城　井　　崇　君	（立憲）
	同	理　事	森　山　浩　行　君	（立憲）
	同	委　員	鳩　山　紀一郎　君	（国民）
同　行				
	委員部第七課課長補佐		大　沢　季久倫	

４．派遣期間

令和７年８月２４日（日）から２９日（金）までの６日間

５．派遣国

オランダ、スペイン、英国

６．主な調査内容

（１）オランダ

① 再生燃料大手の NESTE 社関係者から、欧州で先行する持続可能な航空燃料（SAF）の活用や船舶・陸上向けバイオ燃料を含む運輸部門における温室効果ガス排出量削減の取組について説明を受け、意見交換を行った。

② ロッテルダム港を視察し、欧州における水素ネットワークの構築を目指して推進する、水素の生産・輸入・輸送までを担う包括的なインフラ整備の取組や、本年４月に実施したアンモニア燃料のバンカリングの実証実験について関係者より説明を受け、意見交換を行った。

（２）スペイン

① ビルバオ港を訪問し、OPS（Onshore Power Supply）施設の整備等により、温室効果ガス排出量を 40%削減することなど持続可能な港湾運営を目指す同港の取組について関係者より説明を受け、意見交換を行った。

② ビルバオ市役所を訪問し、都市政策の成功例とされるグッゲンハイム効果の評価や同市の観光政策についてアレギ副市長より説明を受け、意見交換を行った。

（３）英国

① 議員会館を訪問し、ハント英国下院議員（前財務相）及び藤田オックスフォード大学政治国際問題学部客員研究フェロー等と経済・安全保障を含む今後の日英協力の強化等について意見交換を行った。

② エリザベス・ラインを視察し、日本企業が出資設立した事業会社による英国における列車の運営事業について関係者より説明を受け、意見交換を行った。

③ ノースポール日立鉄道車両基地を視察し、我が国の鉄道システムの海外展開について関係者より説明を受け、意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。